

# 適財適所 ～限りある財源を適する所へ～

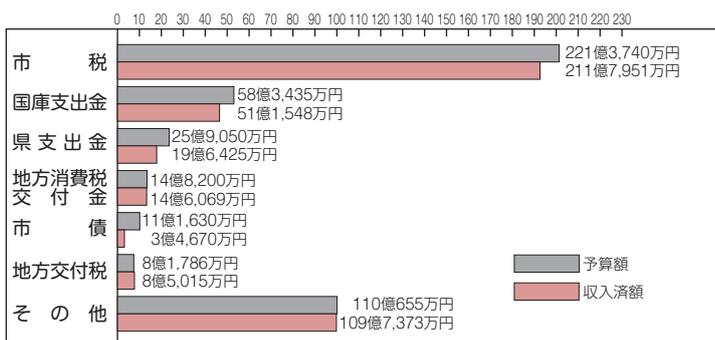
## 平成26年度 予算執行状況

【問合わせ】 財政課 ☎84-0617

歳入の予算総額449億8,496万円に対し、収入済額は418億9,051万円です。内訳は、みなさんが納める市民税や固定資産税などの市税が最も多く、次いで国庫支出金や県支出金、地方消費税交付金が多くなっています。

地方交付税には、地域の財政力格差を調整するための普通交付税と特別交付税が含まれます。その他には財産収入、寄附金などがあります。

歳入 (収入)	予算額	収入済額	収入率
	449億8,496万円	418億9,051万円	93.1%



### 一般会計の状況(歳入)

平成26年度予算は、前年度に引き続き「防災・減災」、「教育子育て」、「観光振興」を重点施策とし、新庁舎建設、雁宿小学校グラウンド整備、亀崎・板山の両認定こども園整備、半田赤レンガ建物整備、旧中禁半六邸整備、七本木池公園整備などの多くの建設事業費を計上しました。

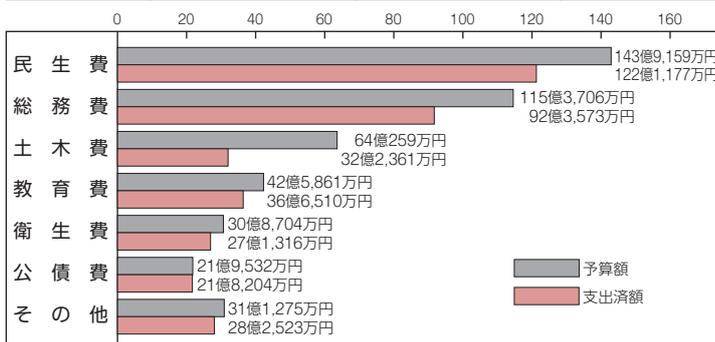
限られた財源のもとで、財政の健全化を推進するとともに、市民の皆様の多様な要望や提案事項に対応することを基本とした予算としており、さらなる合理化・適正化を念頭に執行しています。

今回の予算執行状況は、平成27年3月31日現在の収入と支出の概況です。現金の出納を整理する期間(4月1日～5月31日)を含めた決算状況は12月にお知らせします。

歳出の予算総額449億8,496万円に対し、支出済額は360億5,664万円です。予算の内訳は、子育て支援や一定水準の安定した社会生活を保障するための費用である民生費が最も多く、新庁舎建設の費用を含む行政全体の管理事務費である総務費、道路・公園・河川などの維持管理や整備などの費用である土木費が多くなっています。

その他には、消防費、商工費、農林水産業費、議会費などが含まれています。

歳出 (支出)	予算額	支出済額	執行率
	449億8,496万円	360億5,664万円	80.2%



### 一般会計の状況(歳出)

#### 用語解説

- **市税** 個人市民税、法人市民税、固定資産税など、みなさんが納めている税金です。
- **国庫支出金・県支出金** 目的に応じて、国・県から交付される補助金、負担金などです。
- **地方消費税交付金** 消費税の一部を財源として、市に交付されるお金です。
- **市債(地方債)** 小学校のグラウンド整備など将来世代も利用する施設等の建設事業などのために借り入れるお金です。
- **総務費** 情報システム運用、財産管理などの市の全般的な事務に関する経費です。
- **衛生費** 各種検診、ごみ・尿処理など、みなさんの健康で衛生的な生活を保持するための経費です。
- **公債費** 市の借金の返済に充てられます。